

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

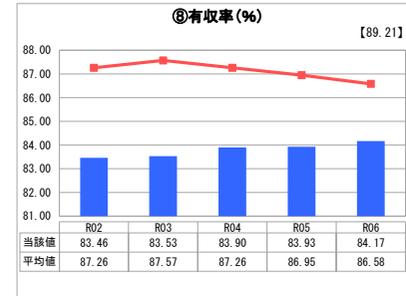
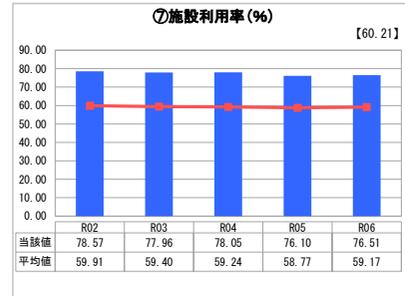
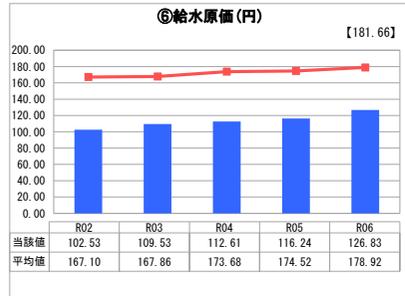
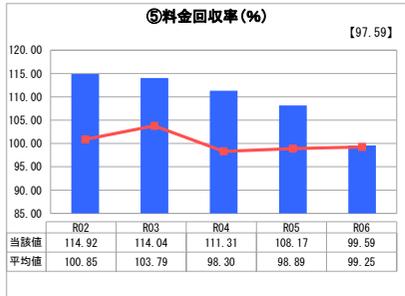
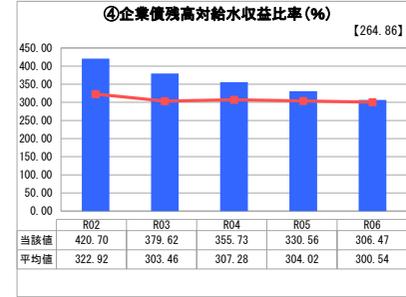
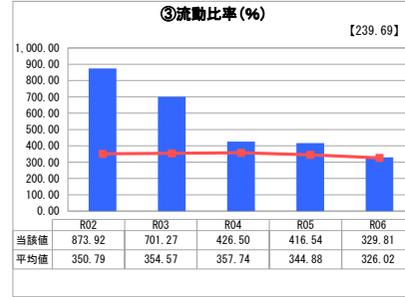
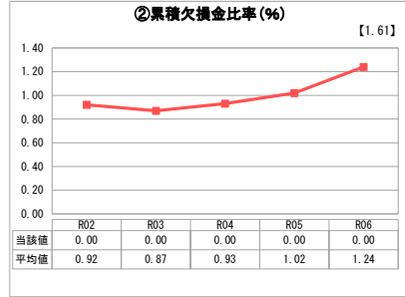
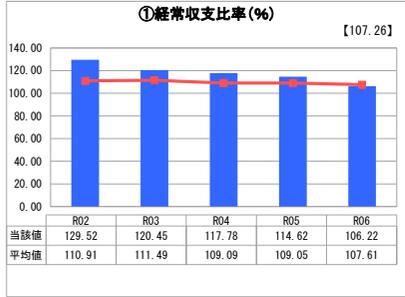
熊本県 合志市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)	
-	75.97	99.17	2,460	

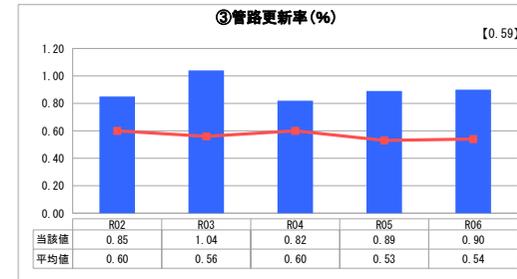
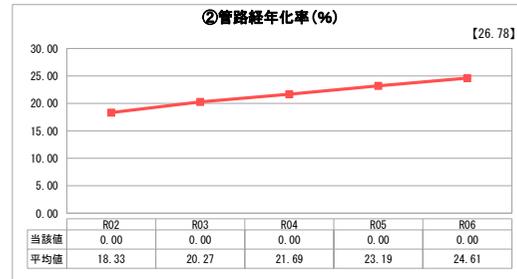
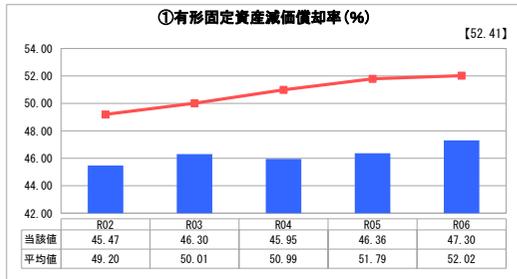
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
65,160	53.19	1,225.04
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
64,687	38.73	1,670.20

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[ ]	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率：減少傾向であるが、100%を上回っており、健全な経営状態と考えられます。
- ② 累積欠損金比率：累積欠損金は発生しておりません。
- ③ 流動比率：類似団体平均値を上回り、短期的な支払能力は備わっていると考えられます。
- ④ 企業債残高対給水収益比率：平成30年度以降企業債の借入を行っていないため、減少傾向にあると考えられます。
- ⑤ 料金回収率：100%を下回っており、適切な料金収入の確保に向けた対策を検討する必要があると考えます。
- ⑥ 給水原価：類似団体と比較しても低い水準であり、動力費等の経常費用の増加に伴い、昨年度より数値が増加しています。
- ⑦ 施設利用率：類似団体平均値を上回っており、有効に施設利用ができていますと考えられます。
- ⑧ 有収率：類似団体より低い水準のため、継続して漏水修繕等に取り組み改善していく必要があります。

### 2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率：順次更新を行っており、近年では類似団体平均値を下回っています。
- ② 管路経年化率：法定耐用年数を経過した管路はありません。
- ③ 管路更新率：類似団体平均値を上回っていますが、今後も計画的に更新を行っていく必要があります。

## 全体総括

現状では概ね安定した経営状態にあると考えられます。全体的に現在の数値を維持していくとともに、さらなる高い水準を目指していかなければならないと思われます。有収率については、類似団体よりも低い水準にあるため、まずは同様の水準を目指します。

また、令和元年度に策定した経営戦略をもとに、経営基盤の強化、老朽化に伴う施設の更新等の実施に向けて取り組んでいきます。